

甲子柿の機能性表示食品届出完了について

1. 概要

(1) 届出の経緯

甲子柿は、その生産方法（脱渋方法）が特殊なことから、渋が抜けるメカニズムをはじめ、様々な調査が行われた経緯があります。の中では、含有する成分の調査も行われ、 β -クリプトキサンチンの含有量が秀でていることが判明しておりました。このことから、消費者庁所管の機能性表示食品制度への届出を進め、この度、令和 3 年 8 月 25 日付けで届出を完了いたしました。（届出者 甲子柿の里生産組合）

(2) 機能性表示食品とは

機能性表示食品は、その食品に健康の維持や増進に役立つ機能のある成分が含まれていることを、事業者の責任において事業者が国の定めた一定のルールに基づき安全性や機能性に関する評価を行うとともに、生産・製造、品質の管理体制、健康被害の情報収集体制を整え、科学的根拠をもとにそれらの情報などが消費者庁長官へ届け出られたものです。届けられた内容は、消費者庁のウェブサイトで公開され、消費者の皆さんには、商品の安全性や機能性がどのように確保されているのかなどについて、商品の情報を販売前に確認することができます。機能性が表示される食品の種類には他に、機能性表示食品の他に特定保健用食品（トクホ）、栄養機能食品がありますが、機能性表示食品は、特定保健用食品とは異なり、消費者庁長官の個別の許可を受けたものではありません。

○消費者庁HP

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/foods_with_function_claims/search/

2. 甲子柿の機能性成分について

(1) 機能性関与成分

β -クリプトキサンチン

○ β -クリプトキサンチンとは

β -クリプトキサンチンはカルテノイドの一種であり、主に活性酸素などの有害物質が、体内的健康な細胞を傷つけるのを防ぐ抗酸化作用や、発ガン抑制作用が強いことで知られています。

(2) 表示使用とする機能性

本品（甲子柿）には β -クリプトキサンチンが含まれ、 β -クリプトキサンチンを 3 mg／日摂取すると、骨代謝の働きを助けることにより骨の健康維持に役立つことが報告されています。本品を 130 g／（約 1 個）食べると機能性が報告されている 1 日当たりの機能性関与成分（ β -クリプトキサンチン）の量の 50%を摂取できます。